銚子市立第二中学校だより　第４号　　R6.7.19

犬吠に育つ

〈　日々感動　・日々充実　・　日々成長　〉

要請訪問　先生方も日々勉強、二中生のために

６月１回、７月３回の合計4回にわたり、北総教育事務所に依頼し、授業等についての研修を実施しました。どのように授業を進めていけば、生徒たちの「理解力が高まるのか」「興味を抱いてさらに学習に取り組むのか」等、これからの取組に向けて貴重な時間となりました。

生徒たちは、授業規律を守り、話し合い活動に参加したり自分の考えを伝えたりするなど、積極的に参加する姿が見られました。先生方、生徒たち共々、常に向上を目指して今後も取り組んでいきたいと考えます。

薬物乱用防止教室で学ぶ

７月１日（月）に、１、２年生は、学年の先生方を中心に動画を活用し、薬物についての理解から、恐ろしさや防止することの大切さについて学びました。3年生は、千葉科学大学薬学部の教授を講師に招き、講義をいただきました。現在はインターネットやSNS等から様々な情報を得ることができ大変便利ですが、間違った情報が多く存在することも事実です。違法薬物はもちろんのこと、最近はオーバードーズと呼ばれる「医薬品の過剰摂取」が深刻化している現状があります。

正しい知識を、断る勇気、自分を大切にする心をもつ二中生でありたいと思います。

【オーバードーズ】

医薬品の過剰摂取とは、薬を使うときの１回あたりの用量（dose）が過剰である（over）こと、または薬物の過量摂取に及ぶ行為のこと

3年思春期講演会から学ぶ

７月８日（月）に、市健康づくり課の保健師、　　さんを講師に、3年生は思春期講演会を開催しました。1、2年生で習った「第二次性徴」や「いのちのはじまり」の復習後、「エイズ・性感染症とその予防について」講義をいただきました。

病原体の種類や感染経路等を理解するとともに、主な性感染症について学びました。また、予防方法・検査・治療にわたる大切な知識を得ることができました。

正しい知識や行動が、自分の身を守ることだけではなく、関わりを持つ大切な身近な人たちの身を守ることにもなります。大人へと近づく中で責任ある行動がとれる一人一人でありたいと考えます。

部活動の頑張り!－人一人が目標達成に向けて

７月６日（土）～７日（日）にかけて、東総支部卓球大会と県通信陸上大会が開催されました。また、７月１３日（土）には東総支部陸上大会が開催されました。

出場した選手は、それぞれの目標の下、最後まで諦めることなく全力で挑むことができました。3年生の多くは、この支部大会が最後の大会となります。その中でも県大会にコマを進める生徒の練習パートナーを努めながら県大会終了までサポートする生徒もいます。

3年生はこれまでの活動を通して身につけたこと、わかったこと、感じたことなど、後輩に伝えていくとともに、1、2年生は3年生が作り上げてきた部活動を、よりよい形で受け継いでいけると良いと思います。

また、音楽部においては、７月２７日（土）に県吹奏楽コンクールへ一中、三中と合同での参加を予定しています。週末ごと合同練習を重ねながら、一つにまとまっていく演奏を楽しみにしています。

☆県大会出場選手

◇卓球

　シングルス

　ダブルス

◇陸上競技部

　円盤投げ

生徒会主催　校外清掃ボランティア

７月９日（火）に、天候不順のため延期していた生徒会主導の校外清掃ボランティアを実施しました。暑さを懸念していましたが、当日は気温も上がることなく、予定どおり行うことができました。1チームを1年生から3年生の縦割りで編成し、3年生がチームリーダーして活動に当たりました。

協力して多くのゴミを拾う中で、空き缶のポイ捨てが多い印象でした。地域で育つ生徒がふるさとを大切にし、これから成長していく中で、よりよい環境を保つ気持ちをもち続けることが将来につながります。

７月１１日（木）に行われた1000カ所ミニ集会では、防犯について討議しました。「環境をきれいに保つことが防犯の一つとなる」ことが意見として出されました。生徒のボランティア活動も防犯につながる手立てとして役立っていることが話し合いの中から実感しました。

【犬吠埼駅】

【長崎海岸】